

武豊町地域公共交通会議 第12回 会議 議事録

日時：平成25年6月13日（木）

13：30～15：30

場所：武豊町役場第2・3・4会議室

店舗

1. 会長あいさつ

○事務局

- ・ただいまから「武豊町地域公共交通会議」の第12回会議を開催させていただきます。
- ・会議資料の次第に従いまして、はじめに、開会にあたりまして、会長であります、町長の初山からごあいさつさせていただきます。

○初山町長（武豊町長）

- ・ 交通会議にご参加いただきありがとうございます。
- ・ 年度も変わり、5名の委員の交代があります。利用促進友の会からも新しく参加いただきました。後ほど、委嘱状を交付させていただきます。
- ・ コミュニティバスは平成22年7月からスタートし、本年5月末で約88,000人の利用がありました。1日あたり86人です。
- ・ 乗合タクシー事業は平成23年9月からスタートし、5月で939人の利用がありました。1日あたり1.5人の利用です。
- ・ とともに利用者は増加しており、徐々に利用が広がっています。今年の秋ぐらいに、約10万人の利用を目指しています。
- ・ 運転免許証の返納者については現在103人あります。65歳以上を対象に、返納者には2年間のバス無料利用券を配布しています。既に53人に配布しました。こうした活動を今後もPRしていきたい。広報6月15日号でも広報します。
- ・ 祠峰のバス停留所について、近隣の店舗から雨風をしのぐためのスペース提供の申出がありました。今後こうした民間の協力を活用できればと思います。
- ・ 本日の議事としては、報告事項2件、議事3件を予定しています。円滑なご審議にご協力いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

2. 新しい委員の委嘱等について

○事務局

- ・ 「新しい委員の委嘱等について」であります。「武豊町地域公共交通会議委員名簿」をご覧ください。
- ・ 5人の委員の方に変更がありましたので、ご紹介させていただきます。
- ・ 名簿1番目の住民及び利用者の代表の武豊町議会議長が加藤美奈子さんに代わり、中川一さんに交代しました。

- ・ 名簿の 8 番目の武豊町コミュニティバス利用促進友の会代表の櫻場敬信さんに新しくメンバーに加わっていただきました。
- ・ 名簿 10 番目の愛知運輸支局長又はその指名するものとして愛知運輸支局の西尾さんに代わり、首席運輸企画専門官の小林博之さんに、名簿 17 番目の関係行政機関職員の愛知県地域振興部交通対策課の柴山さんに代わり、主幹の古橋昭さんに、名簿 18 番目の愛知県知多建設事務所維持管理課の生田さんに代わり、課長の高嶋敏博さんに交代されました。
- ・ 委嘱状の交付をさせていただきます。
- ・ 本日の委任状の提出、委員の欠席者を含めて、過半数を超える出席があり、規約に定める開会要件を満たしております。
- ・ この会議は公開で行い、開催内容につきましても町のホームページなどで広くお知らせしますので、よろしくお願いいたします。
- ・ 伊豆原先生、恐れ入りますが、議事進行よろしくお願いいたします。

3. 議事

●報告事項 1：武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績について・・・資料 2・3

○伊豆原座長

- ・ それでは議事を進めます。事務局から説明をお願いします。

○事務局

- ・ 資料説明

○伊豆原座長

- ・ 報告ありがとうございました。ご質問、ご意見いかがでしょうか。
- ・ 後の議題にもありますが、地域公共交通総合連携計画を見直しすることを示しています。こうした実績をふまえて議論することになりますので、その際にでもご意見を頂戴できればと思います。次の議論に移ります。

●報告事項 2：運行委託事業者の決定について・・・・・・・・・・資料 4・5

○伊豆原座長

- ・ 事務局から説明をお願いします。

○事務局

- ・ 資料説明

○伊豆原座長

- ・ ありがとうございました。ご質問・ご意見はありますか。
- ・ 10 月から新たな事業者として、知多乗合さん、安全タクシーさんにお世話になります。

よろしくお願ひしたいと思ひます。それでは、次の議事に入ります。

●第1号議案：平成24年度武豊町地域公共交通会議 決算について・・・・・・・・・・資料6

○伊豆原座長

- ・ 事務局から説明をお願いします。

○事務局

- ・ 資料説明

○伊豆原座長

- ・ ありがとうございます。
- ・ 決算について、監査報告をお願いします。

○伊藤委員

- ・ 5月24日に監査を行いました。計数等は正確で適正な処理と認めました。

○伊豆原座長

- ・ ご意見、ご質問ありますか。
- ・ 無いようですので、採決をとりたいと思ひます。賛成の方挙手をお願いします。

<挙手全員>

- ・ 全員挙手、承認いただきました。ありがとうございます。

●第2号議案：生活交通ネットワーク計画（案）について・・・・・・・・・・資料7

○伊豆原座長

- ・ 事務局から説明をお願いします。

○事務局

- ・ 資料説明

○伊豆原座長

- ・ ご質問・ご意見ありませんか。
- ・ 愛知運輸支局鈴木さんから制度の紹介を含めてご意見を頂戴できればと思ひます。

○愛知運輸支局

- ・ 資料7については、補助金をもらうための計画で申請書類となります。補助の対象となるかどうかは要綱により定めており、鉄道や幹線バスに接続していることとなっています。武豊町の場合、鉄道に接続していますので補助対象となります。
- ・ 目標値について、補助対象年度は10月～9月となるため、平成25年度の10月から

の数字を類推しますと、想定している目標値よりも若干下回ると考えます。利用促進活動を行わないと、単純に利用者は増えていきません。この協議会では、どんな利用促進活動を行うべきか、何か考えているのか、確認したほうが良いと思います。

○事務局

- ・ ご指摘ありがとうございました。
- ・ 利用客の動向は厳しく見えています。利用促進活動としては、産業まつりにおいてPRを兼ねて無料運行の実施を予定しています。
- ・ 利用促進友の会さんにも、委託事業をお願いしており、ツアーの開催やベンチの修復などの対応を行っていただいています。これら活動により利用増を期待したい。

○伊豆原座長

- ・ 次の議題にもありますが、今後調査を行います。新しい連携計画には、利用促進活動の充実を考えたいと思います。事務局だけでなく、皆さんにも支援していただくことを期待したいと思います。

○山田委員

- ・ 利用促進活動はこれまで以上に頑張ってもらいたいと思います。目標値は、増加させることを想定していますが、利用者実績の中で、子供が減ったとの報告がありました。
- ・ ルート周辺の人口の年齢構成などを確認して、目標を精査するとより確実になります。

○事務局

- ・ 路線ごとの人口分布については把握作業を進めたいと思います。目標値については、当該案でお願いできればと思います。

○伊豆原座長

- ・ 国への補助申請にあたり、目標設定は事務局案で提出させていただきたい。補助金額については、新しい事業者の経営指標を用いて作成する必要がありますので、具体的な数値は、事務局に一任して提出したい。
- ・ よろしいでしょうか。賛成の方、挙手をお願いしたい。

<挙手全員>

- ・ 全員挙手、承認いただきました。ありがとうございました。

●第3号議案：武豊町地域公共交通総合連携計画の見直しについて・・・・・・・・資料8

○伊豆原座長

- ・ 事務局から説明をお願いします。

○事務局

- ・ 資料説明

○伊豆原座長

- ・ 新しい補助制度のこともありますので、愛知運輸支局鈴木さんから紹介を兼ねてご意見ををお願いします。

○愛知運輸支局

- ・ 生活交通ネットワーク計画は運行経費に対する補助です。
- ・ 資料 8-1 はアンケート調査等に対する調査補助です。
- ・ 活性化再生法に基づく補助制度が、平成 19 年度、実質的には 20 年度にスタートし、連携計画の策定が進みました。3～5 年程度の計画期間としていますので、今年に見直しが集中しています。すべて国費で調査費が吸収できればよいのですが、全国からの申し出があり、厳しい状況です。
- ・ ここでの協議は、現況調査部分の中で何に問題があるか、課題認識を共有して欲しい。その課題認識をふまえ、何を調べるべきかを確認して欲しいと思います。
- ・ 資料 8-4 は、協働推進事業費について、支援イメージがあります。利用促進友の会の活動や、マップの作成経費等が対象となります。ただし、連携計画に位置付けていることが必要となっています。
- ・ 資料 8-5 の武豊町の既存の連携計画における利用促進策を確認すると、広報事業やサポーター制度の一部活動が対象となると考えられます。ただし、だれが実施主体なのか、スケジュールが重要です。既存の計画では、少し具体的な表現が不足しており、連携計画の事業内容の拡充が必要だと思えます。見直しを行い、結果的に、補助金が使えるのであれば、是非使って欲しいと思います。

○杉崎委員

- ・ 利用促進策について、産業まつりでの無料利用がありますが、利用実績で子供の利用が減少したと報告がありました。是非、小学校の新 1 年生になる前に、無料で体験してもらったらどうかと思います。

○櫻場委員

- ・ みんなに知ってもらい、知名度をあげることが重要です。産業まつりの参加者とバスの利用者は違うのではないかと。バスの利用は、サラリーマンのような時間に厳しく忙しい人、車を持っている人、こうした人は利用しないだろう。その他の感覚として 40% ぐらいの人が対象ではないか。
- ・ アンケート調査には、利便性を感じているかどうか加えて欲しい。これまでは、住民すべてに公平に使えるように考えてきたと思う。今後は、利用者の立場にたって、公平性は欠くかも知れないが、利用者目線での対策を講じたほうがよいのではないかと。

○伊豆原座長

- ・ ご意見を頂戴しました。事務局にもジレンマがあるだろうと推察します。
- ・ すべての人に公平にサービスを考えてきた。利用者に限った対策も考慮して欲しいと

いうことでした。

○山田委員。

- ・ アンケート調査票について、事業費として 2,090 万円という費用を例示しても判断できない。判断基準になる、比較するものがあれば良いと思う。

○事務局

- ・ バス事業の経費を伝えることが必要だろうと考えた。指摘の通り、適切な基準がない。何か考えたい。

○伊豆原座長

- ・ 負担状況を示すことは良いことなので、表現を考慮しよう。住民の理解が得やすい表現に。
- ・ 他の自治体でも同様の検討がなされているので事務局と議論したい。調査票は、協議した後改めて委員に確認することとしたい。

○初山委員

- ・ 連携計画は5カ年、平成 26 年度までと理解している。26 年までは今のままとするのか。利用促進策はどうするのか。年度毎に変更するのか。

○事務局

- ・ 補助金は得られないが利用促進事業は、今の計画のまま進めたい。

○愛知運輸支局

- ・ 利用者アンケート調査は、利用促進策につながるものがよい。
- ・ 例えば、中部管内の事業者の内、1 km の運行に対して平均 350 円の費用がかかっています。単価があるので、単純にキロ数をかけてもらえれば基準となる費用は算出できます。アンケートの際に、そうした情報発信も重要ではないか。

○伊豆原座長

- ・ 頂戴した意見を参考にしましょう。
- ・ 子供さんの利用促進策については、東三河地域では、夏休み期間中子供は 50 円の半額にすると聞きました。他地域の取り組みを参考にしてもよい。
- ・ 子供は、これから利用する人を育てることになり、また、子供の親もひっぱりこむことができます。高齢者については、敬老の日だけ高齢者は乗り放題にするなどの対応ができます。武豊にとって一番よい方法を探して選ばばよいと思う。

○櫻場委員

- ・ お金はかかると思うが無料期間を一定期間設定することがよい。
- ・ 100 円がほしくて利用しない人は少ない。バスに乗ったことのない人が多い。使って

もらえば、バスが便利だという認識が持てる。公平性よりも、利用者を増やす対策を試みたらどうかと思う。

○中川委員

- ・ 利用促進策は、議会でも議論になります。名鉄やJRでは毎年、時刻表が配られます。コミバスの時刻表の配布はどうでしょうか。金融機関やコンビニエンスストアなどにおいてもらったらどうかと思う。

○事務局

- ・ 時刻表は、広報を通して全戸配布しています。これまで事業変更にあわせて、配布してきました。

○伊豆原座長

- ・ いろんな対応方法があります。新しく武豊町に住む人に、住民票の届け出をされたときに、配布するという考えもあります。

○櫻場委員

- ・ 利用実績で乗合タクシーの停留所について、利用が無い場所がありました。停留所をやめるのではなく、増やすべきだと思います。どこからでも乗れるようにしたほうがよく、利用者がいないからやめるのではなく、無数にあったほうがよいと思う。

○伊豆原座長

- ・ 難しいことだと思う。タクシー事業者との関係もあります。基本的には、利用がないということを住民の人に知ってもらうことが重要です。
- ・ その他意見ありますか。無いようなので、3号議案について採決したいと思います。
- ・ 合意いただける方、挙手をお願いします。

<挙手全員>

- ・ 全員挙手、承認いただきました。ありがとうございました。見直し調査を進めることとします。

4. その他

○伊豆原座長

- ・ 愛知県からエコモビの紹介をお願いします。

○古橋委員

- ・ エコモビ表彰制度募集の紹介。

○伊豆原座長

- ・ 事務局からその他報告をお願いします。

○事務局

- ・ コミュニティバスの広告事業について報告させていただきます。
- ・ 平成 25 年度につきましては現在までに 2 社（エイゼン・平野不動産）の広告を掲載しております。掲載場所は車両側面及び背面となっております。
- ・ 最後に「コミュニティバス利用促進（案）」について、昨年度実施いたしました、産業まつりでコミュニティバス無料運行について、今年度も実施したと考えています。
- ・ 報告事項 1 の中でも触れさせていただきましたが、子どもの利用者が減少している中で、少しでも啓発につながればと考えております。
- ・ 報告は以上です。

5. 閉会

○初山会長

- ・ 全ての議案について、全員賛成にて可決いただきありがとうございました。
- ・ また、夏休みの半額利用、無料期間の設定、時刻表の配布など、さまざま建設的な意見がありがとうございました。
- ・ 町としても、福祉センターのバス運行を行っています。これを試行的に南部子育て支援センターを拠点に、新しい試みを行いたいと思います。どんな状況になるか試行してみたいと考えています。
- ・ 本日は、協議ありがとうございました。

○事務局

- ・ 以上で、「武豊町地域公共交通会議」の第 12 回会議を閉会させていただきます。